

平成25年度 福岡市健康づくり事業一覧

1 生活習慣病対策の推進

(1) 生活習慣の改善に関する事業

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)	
①栄養・食生活						
食生活改善活動	食生活改善推進員育成事業	地域での食を通じた健康づくりを推進するための地域リーダー(食生活改善推進員)を養成。養成後の食生活改善推進員の活動に対して指導・助言などの技術援助を行っている。	通年	養成教室修了者 193人	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
	地域食生活改善講習会	生活習慣病予防や減塩等をテーマとした講習会(講話・調理実習)を実施。	通年	80回 (1777人)	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
	毎日プラスワンベジレシピコンテスト	毎日の食卓に野菜料理をあと一皿増やすことを目的に、テーマに沿った野菜レシピを募集。	募集期間 11月1日 ～1月6日	応募作品数179品/ 入選作品5品	保健福祉局健康増進課	
食育推進	福岡市栄養成分表示の店事業	栄養成分表示を行う飲食店等を登録し、ホームページ等を通じて紹介することで、市民が健康づくりに配慮した食事の選択をするための環境整備を行っている。	通年	総登録店舗数:457店 (新規登録店舗数:60店)	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
	福岡市健康・食育サポート店事業	「朝ごはん推奨」「食事バランスガイドの表示」「野菜いっぱいメニュー」など、健康づくりに配慮した取り組みを行っている飲食店等を登録し、ホームページ等を通じて紹介することで、食を通じた健康づくりを支援している。	通年	総登録店舗数:107店 (新規登録店舗数:14店)	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
	ショッピングセンターでの食育イベント	イオン伊都店において、野菜摂取を増やす、食塩摂取を減らすためのポイントやメニューを実演を交えて紹介。	通年	10回	保健福祉局健康増進課	
	各区での特色的な取組み …… 「健康食パーティ」や「食育講演会」、「食育月間パネル展」等のほか、下記のような特色的な取組みを実施している。					
	東区	早寝早起き朝ごはん事業	子どもの朝食の摂取率向上および規則正しい生活習慣の確立を目指して、早寝早起き朝ごはんを中心とした食育の出前講座を実施。	通年	822人 (大人/353人, 子ども/469人)	東区健康課
博多区	どんたくにおける食育推進	郷土料理などの食文化継承を目的とし、食生活改善推進員協議会と共働で、どんたくにおいて「がめ煮」を販売するとともに啓発を行った。	5月3日 4日	延べ400人	博多区健康課	
城南区	元気でいただきます応援事業	幅広い世代に対して健全な食習慣の確立と定着を目的に、食生活改善推進員協議会と共働で食育推進を行う。	8月～2月	食育講習会69人、食育個別相談88人、エプロンシアター1117人、健康食パーティ20人、よかろーもんランチ65人	城南区健康課	
栄養改善	個別栄養指導	特定健診受診者などを対象に、個別栄養指導を実施。	通年	4673人	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
	特定給食施設指導	特定給食施設で提供される食事を通じて、施設利用者等の食生活改善の支援をするために、給食施設に対して、適切な栄養管理等の指導を行っている。	通年	集団指導: 述べ781施設 個別指導: 136施設	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
②運動・身体活動						
ウォーキング	歩きたくなるまちづくりの推進 (ウォーキングマップづくりの支援等)	ウォーキングマップの作成・改訂。ウォーキンググループの支援。ウォーキングホームページの活用など。	通年	ウォーキングマップ数 470 (市ウォーキングホームページ掲載)	保健福祉局健康増進課 各区保健福祉センター	
	めじゃ〜リーグ福岡	市民への運動習慣づけを目的に、歩数計と専用ホームページを使い、他の参加者と歩数をランキング形式で競い合う「めじゃ〜リーグ福岡」を実施。	10～12月	269人 (40・50歳代/88.5%) (男性/66.9%)	保健福祉局健康増進課	
	各区での特色的な取組み					
	城南区	サブウェイダイエット健康運動教室	運動を身近なところで楽しみながら、日常生活の中に取り入れることを目的に、地下鉄七隈線にある城南体育館で、託児付の運動教室を実施した。	8月～12月	57人	城南区健康課
	城南区	城南区サブウェイダイエット事業	生活習慣病月間に、ロコモティブシンドローム予防講演会を実施した。(講話と運動実技)	2月26日	20人	城南区健康課
城・早・西	薬草観察ハイキング	飯盛神社で自生している薬草の説明を受けながらハイキング。薬草クイズ。(城南区、早良区、西区の合同開催)	9月22日	25人(早良区)	早良区健康課	
その他	ヘルシ☆オフィス・プロジェクト	官民共働で、天神地区や百道浜地区において、10分ランチフィットネス等を実施。	10～12月	1,032人(32回)	市民局スポーツ振興課	
	各区での特色的な取組み					
	東区	ウエイトコントロール教室	医師の講話、運動の実技、栄養の講座を通じて住民がメタボリックシンドロームの正しい知識を得て、今後の実生活で健康に望ましい行動ができるよう動機付けを目的とした教室。	①5月②10月 ③1月(1クール2回シリーズ)	実人数 65人 延べ人数 116人	東区地域保健福祉課
南区	市民とつくる南区健康体操	健康フェア、各種健康教室での実施、DVDの配布、ホームページでのPR	通年	DVD、CD配布303枚	南区地域保健福祉課	
③休養						
健康出前講座	小規模事業所で働く人を対象に、簡単にできる運動プログラムなどの出前講座を実施。テーマの1つに「休養」を入れて実施。	通年	20社・団体 379人	保健福祉局健康増進課		
健康づくり関連事業	各保健所で、うつ予防の講座や講演会等を実施。	通年	2,687人 (参加者数)	保健福祉局保健予防課		

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)	
④飲酒						
アルコール保健対策	アルコール保健対策事業	各保健所におけるアルコールに関する相談受付及び家族教室、講演会等の開催。	通年	相談受付件数 334件 家族教室実施回数 24回 参加人数 82人 講演会実施回数 2回 参加人数 55人	保健福祉局保健予防課	
	各区での特色的な取組み					
中央区	AUDITを活用した減酒支援	中央保健所での特定健診(よかドック)受診者全員に対し、AUDITを実施。減酒への個別保健指導を実施。	4月～3月 (月2回)	418人	中央区健康課	
⑤喫煙						
禁煙対策の推進	福岡市健康づくりサポートセンターでの禁煙教室の実施	たばこをやめたいと考えている方を対象に実践的な禁煙方法を指導。呼気中一酸化炭素濃度・簡易的な肺年齢の測定。	通年	実施回数 5回 参加者実数 17人	保健福祉局健康増進課	
	世界禁煙デー市民啓発キャンペーン	①禁煙ガムの無料体験 ②禁煙トークショー ③たばこと健康に関する講演会の実施	①6月1, 2日 ②6月2日 ③6月6日	①約640個 ②約300人 ③93名	保健福祉局健康増進課	
受動喫煙対策の推進	福岡市禁煙協力店・施設の普及	市民が多く集まる施設等で、受動喫煙による健康被害を防ぎ、市民の健康づくりを支援するため、市民自らが利用を選択できるような情報提供や、事業者への意識啓発等を目的として、「福岡市禁煙協力店・施設」登録事業を行っている。参加事業者等を名簿に登録し、福岡市のホームページに「福岡市禁煙協力店・施設」として公表し、取り組みをPRしている。	通年	登録数:1,050件 (うち新規登録:16件)	保健福祉局健康増進課	
	各区での特色的な取組み					
城南区	パパママ禁煙啓発事業	乳幼児健診時に、喫煙歴のある父母の肺年齢測定、呼気中CO濃度測定を行いつつ、喫煙の弊害を説明し、禁煙啓発を行った。	通年	173人	城南区健康課	
⑥歯・口腔の健康						
妊婦歯科健康診査		妊婦を対象とした、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診及び保健指導の実施	通年	受診者数:3,545人 受診率:22.89%	保健福祉局健康増進課	
歯科節目健診(歯周疾患検診)		満35. 40. 50. 60. 70歳の市民を対象とした「歯周疾患検診」の実施(保健指導含む)	通年	受診者数:1,479人 受診率:1.50%	保健福祉局健康増進課	
乳幼児歯科健康診査		幼稚園・保育園児(1歳および3歳を除く)を対象とした歯科医師による歯科健診の実施	4月～7月	実施施設:306施設 施設実施率:93.01% 受診者数:35,567人 受診率:92.82%	保健福祉局健康増進課	
障がい児歯科健康診査		障がい児を対象とした歯科健診の実施	通年	受診者数:25人 受診率:3.00%	保健福祉局健康増進課	
口腔機能向上に関する取組み		口腔機能の維持・向上を目的に、「お口に関する市民アンケート」を実施し、学識経験者、歯科医師会等の関係者と調査結果の分析や効果的な取組についての検討会を実施。	通年	調査対象:5000人 回答数:1,376人 検討会:2回	保健福祉局健康増進課	
歯科保健知識の普及啓発		福岡市歯科医師会とともに、歯科健康相談、ブラッシング指導等の体験型のイベント「福岡市民の歯を守る集い」を開催。	6月2日	来場者数:2,649人 健康相談:延265人 フッ素洗口、ブラッシング指導 約200人 コンクール表彰式参加者 (親子):17組 (高齢者):17人	保健福祉局健康増進課	
⑦総合・その他						
健康展(健康フェア)【再掲】		「福岡市健康づくり月間(10月)」にちなみ、各区の保健福祉センターで、講演会や講座、健康食の試食や販売、健康に関する相談や展示、体験コーナーなどの催しを「健康展(健康フェア)」として開催。 ※各区の取組みはP7に記載	10月	延べ20,125人	各区健康課	
生活習慣病予防月間(2月)関連事業		「福岡市生活習慣病予防月間(2月)」にちなみ、各区の保健福祉センター等で、「生活習慣病予防講演会」や「健康食パーティ」、「パネル展」などを実施するほか、各種健(検)診を実施。	2月	各種イベント参加者数 :延べ2,452人 各種健診受診者数 :延べ4,733人	各区健康課	
各区での特色的な取組み						
食と運動	博多区	血液さらさら教室	運動と栄養の2回コースで、生活習慣改善のための取り組み目標を立て、継続した取り組みを促す教室を年2回実施。	7月・1月	91人 (60歳以下7.4%) (男性13%)	博多区地域保健福祉課
	南区	からだの中からアンチエイジング	メタボリックシンドロームについて学び、予防、改善に向けた今後の生活を考える目的で、栄養半日コース1回、運動半日コース3回を実施	5月29日 7月11日 10月31日 2月18日	年間4回 78人(男14,女64)	南区地域保健福祉課
	城南区	スリムにシェイプアップ講座	糖尿病を含む、メタボリックシンドローム予防についての知識の普及を行い、生活習慣改善のきっかけづくりを目的に、医師の講話や栄養講座、運動実技を盛り込んだ2回コースの教室を2クール、フォロー教室1回実施。	6～1月	延べ59人 (30～50歳:46.2%) (男性4人・女性32人)	城南区地域保健福祉課
各区での特色的な取組み						
その他、総合	南区	アクティブライフのための「健康きっかけづくり講座」	壮年期からの健康づくりと生きがいづくりを目的として、病気、運動、食の講座、スポーツクラブ体験、地域デビュー、メンタルヘルス、落語などの内容で実施	9～11月	5回コース 実19人、延べ85人	南区地域保健福祉課
	西区	ウエストリーグ	食や運動等の生活習慣の改善を目的に、参加者が目標とプランを計画し、自主トレーニングに取り組み、期間中に情報誌の発送等を行う通信型健康教育を実施。	9～11月	申込み83人 登録68人	西区地域保健福祉課

(2) 生活習慣病の早期発見と重症化予防に関する事業

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)
がん関係	がん検診	保健福祉センター、実施医療機関、健康づくりサポートセンター等で、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がんなどの各種がん検診の実施 実施場所により、受診できるがん検診の種類が異なる。	通年	○胃がん 受診者数 35,732人 受診率 9.7% ○大腸がん 受診者数 37,714人 受診率 10.3% ○肺がん 受診者数 14,965人 受診率 4.1% ○子宮頸がん 受診者数 55,371人 受診率 33.2% ○乳がん 受診者数 20,802人 受診率 17.2%	保健福祉局健康増進課
循環器疾患・糖尿病・慢性腎臓病 (CKD)関係	特定健診・特定保健指導 (よかドック)	保健福祉センター、実施医療機関、福岡市健康づくりサポートセンターで、40～74歳の福岡市国民健康保険被保険者を対象に、生活習慣病予防のための健診を実施する。またその結果に応じて適切な情報提供及び特定保健指導を実施。	通年	受診者数 45,247人 受診率 22.1%	保健福祉局健康増進課
	よかドック30&ヘルシースクール	実施医療機関、福岡市健康づくりサポートセンターで、30歳代を対象に特定健診とほぼ同一内容の健診(よかドック30)及び保健指導(ヘルシースクール)を実施。	通年	○よかドック30 受診者数:3,639人 ○ヘルシースクール 実施回数:112回、 受講者数:346人	保健福祉局健康増進課
	慢性腎臓病(CKD)対策 ※病診連携システム	福岡市医師会に業務委託、連絡協議会を通して、かかりつけ医と腎専門医の連携システムを運用するとともに、市民講演会及び医療関係者向け研修会を実施	9～3月	病診連携システム 登録医療機関 ・一次医療機関 135 ・二次医療機関 13	保健福祉局健康増進課
	糖尿病重症化予防事業	福岡市健康づくりサポートセンターにて、1日糖尿病教室の開催及び糖尿病予防支援システムによる糖尿病重症化予防事業を実施	通年	○1日糖尿病教室 実施回数:12回 受講者数:124人 ○糖尿病重症化予防事業 登録者数:20人 延支援者数:119人	保健福祉局健康増進課
	各区での特色的な取組み				
	西区 糖尿病セミナー	糖尿病についての正しい知識・新しい知識の普及を行うことを目的にセミナーを実施。	12月11日 (1回)	46人	西区地域保健福祉課

2 こころの健康づくり

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)
一般精神保健関係	一般精神保健相談・訪問指導事業	各保健所及び精神保健福祉センターにおける心の健康に関する相談受付	通年	【各保健所】 相談件数 70,852件 訪問件数 870件 【精神保健福祉センター】 相談件数 3,598件	保健福祉局保健予防課 精神保健福祉センター
ボランティア活動支援等事業		精神障がいや病気に対する正しい理解を深めるために、ボランティア活動支援や障がい者と家族を対象にした家族講座を開催。	通年	68回 759人 (家族講座実施回数、 参加者数)	保健福祉局保健予防課
アルコール関係	アルコール保健対策	各保健所及び精神保健福祉センターにおけるアルコールに関する相談受付及び家族教室、講演会等の開催。	通年	【各保健所】 相談受付件数 334件 家族教室実施回数 24回 参加人数 82人 講演会実施回数 2回 参加人数 55人 【精神保健福祉センター】 相談受付件数 55件	保健福祉局保健予防課 精神保健福祉センター
	各区での特色的な取組み				
	南区 アルコール講演会	精神科医師によるアルコール依存症についての講演会	8月2日	31人	南区健康課
自殺予防関係	自殺予防対策事業	福岡市自殺対策総合計画に基づき、自殺予防情報センターを核に自殺対策協議会を構成する関係機関・団体と連携し取り組みを行っている。 内容は自殺予防相談、ゲートキーパー養成、普及啓発、自殺未遂者・自死遺族支援、若年層の自殺予防、うつ病予防教室・講演会等	通年	1. 自殺予防相談 電話125件 面接23件 2. ゲートキーパー養成研修 29回 1,005人(延べ) 3. 自殺予防啓発資材配布 4万部 4. 学校における自殺予防研修(再掲) 6回 136人 5. うつ病予防教室 108回 2,687人 6. うつ病家族教室 3回 63人 7. うつ病市民啓発講演会 199人	保健福祉局 精神保健福祉センター 保健予防課
	各区での特色的な取組み				
	中央区 自殺予防・うつ予防展示	健康フェア時、「うつ予防・自殺予防」をテーマにしたパネル展示、リーフレット配布等を実施。	10月3日	248人	中央区健康課

3 次世代の健康づくり

(1) 親と子の健康づくりに関する事業

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)	
妊婦健康診査		妊婦を対象に、健診を実施	通年	185,053件	こども未来局 こども発達支援課	
妊婦歯科健康診査・妊婦歯科保健指導		(歯科健診) 妊婦を対象とした、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診の実施 (歯科保健指導) 保健福祉センターのマタニティスクールで、歯科衛生士が受講者を対象に、妊娠中や産後、乳幼児期の歯科疾患予防のための保健指導を行う。	通年	(歯科健診) 受診者数:3,545人 受診率:22.89% (保健指導) 606人/62回	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
乳幼児健康診査		4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児を対象に健康診査を実施	通年	4か月児:14,553人 10か月児:13,229人 1歳6か月児:13,747人 3歳児:13,684人	こども未来局 こども発達支援課	
母子巡回健康相談・母子保健訪問指導		(巡回健康相談) 公民館などの市民の身近な場所で健康相談を開催 (訪問指導) 保健師や母子訪問指導員が訪問し、妊娠・出産や育児に関し保健指導を実施	通年	(巡回健康相談) 相談総数:20,788人 (訪問指導) 妊産婦訪問(延):10,138件 新生児訪問(延):5,577件 未熟児訪問(延):1,781件	こども未来局 こども発達支援課	
母親の心の健康支援事業		保健師による継続訪問やこども家庭支援員の派遣等、母親の心の健康について、よりきめ細やかな支援を実施	通年	こども家庭支援員派遣数 1,673回(136家庭)	こども未来局 こども発達支援課	
食育推進事業	親と子の料理教室	子どもの心と体の健康づくりをねらいとして、保護者と子どもを対象とした講習会(講話・調理)。	通年	258人/7回	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
	離乳食教室	乳児の健全な発育と健康の保持増進をねらいとして、子どもの頃からの良い食習慣の確立を図るため、離乳食の作り方、与え方について、実演・試食を伴う教室を実施。	通年	2986人/93回	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
その他	各区での特色的な取組み					
	東区	ママのドクター教室	乳幼児の病気や事故予防についての正しい理解と、母親同士の仲間づくりも目的とした教室。救急法の習得やSBS.SIDS予防の普及啓発も実施。	①6月②11月 (1クール2回シリーズ)	述べ114組236人	東区地域保健福祉課
	中央区	母子なんでも相談事業	母親の育児不安の解消や虐待予防などを目的とし、月1回、乳幼児を持つ母と子を対象に相談会を実施。	毎月	1340人	中央区健康課
	南区	子どもの生活リズム向上のための普及啓発事業「早寝早起きげんきっこ」	10月～11月を「南区こども月間」として区役所テレビモニター、ホームページで啓発、パネル設置、公民館にのぼり旗設置、街頭キャンペーンにおける啓発などを実施	10月～11月	リーフレット配布3602枚	南区地域保健福祉課

(2) 学校における児童生徒の健康づくりに関する事業

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)
各学校における体力向上の取組		各学校の児童生徒の体力実態と課題を把握し、各学校の実態に応じた体力向上の取組を実施	通年	全児童生徒	教育委員会学校指導課
食育関係	食に関する指導	栄養のバランスや規則正しい食生活などについて、給食時間や各教科等において指導を実施。	通年	小学校145校 延べ7730回 中学校 69校 延べ 790回	教育委員会健康教育課
	給食献立作成	児童生徒に必要な栄養バランス等を考えた献立を作成。	毎月随時	全児童生徒	教育委員会健康教育課
	人形劇等による食育指導 (食育推進事業)	人形劇やDVDなどによる食育指導を行う中で、食材の栄養や栄養バランス等についても紹介。	随時	対象小学校40校	教育委員会健康教育課
	食育便り(給食だより)	給食を通じた食育情報の提供を行う中で、食材の栄養、規則正しい生活や体の健康等についても紹介。	毎月	家庭向け (栄養教諭等配置校)	教育委員会健康教育課

4 女性の健康づくり

(1) 若い女性の健康づくりに関する事業

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)	
若い世代を対象とした料理講習会		大学生や20～30歳代の働く世代を対象に、望ましい食習慣を確立するための基礎となる知識と技術を身に付けるための講習会(講話と調理実習)	通年	142人/7回	保健福祉局健康増進課	
栄養・食生活関係	各区での特色的な取組み					
	中央区	学生料理教室	大学・短大・専門学校生を対象とした料理教室を実施。	12月11日	23人	中央区健康課
	南区	食育月間キャンペーン	九州農政局の純真学園大学における食育キャンペーンへの協力で食生活チェック指導・相談を実施	6月14日	10人	南区健康課
女性の健康相談		女性特有の健康問題に対し、個別相談を実施	通年	不妊専門相談実績13件 その他については未集計	こども未来局 こども発達支援課	

健康出前講座【再掲】		小規模事業所で働く人を対象に、簡単にできる運動プログラムなどの出前講座を実施し、女性が健康づくりに取り組む機会を拡大。	8～2月	20社・団体 379人 (うち、女性102人)	保健福祉局健康増進課
総合	「女性の健康週間」の取組み	女性の健康週間にちなみ、各区保健福祉センターや健康づくりサポートセンターで行われる乳がん・子宮頸がんの検診やイベント等を集約し、ホームページ掲載。	3月1日～8日	7区で乳がん・子宮頸がん検診を実施	保健福祉局健康増進課
	各区での特色的な取組み				
	中央区	女性のためのここからだきれいプロジェクト	30～40歳代の女性を対象に、心の健康づくり、食習慣の改善、特定健診・がん検診受診啓発を目的に実施。	8月12日 8月21日 8月28日	延べ24人 中央区地域保健福祉課 (健康課)

(2) 中高年の女性の健康づくりに関する事業

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)	
骨粗しょう症検査	40歳以上の市民を対象に、健診を実施し、結果に応じて食生活の改善などの指導を行っている。	通年	5,559人	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
骨粗しょう症関係	各区での特色的な取組み				
	城南区	健康のコツ(骨)伝えます事業	ロコモティブシンドローム予防を目的に、骨粗しょう症検査に併設し運動教室を実施した。	通年	236人 城南区健康課
女性の健康相談【再掲】	女性特有の健康問題に対し、個別相談を実施	通年	不妊専門相談実績13件 その他については未集計	こども未来局 こども発達支援課	
健康出前講座【再掲】	小規模事業所で働く人を対象に、簡単にできる運動プログラムなどの出前講座を実施し、女性が健康づくりに取り組む機会を拡大。	8～2月	20社・団体 379人 (うち、女性102人)	保健福祉局健康増進課	
女性の健康週間	「女性の健康週間」の取組み【再掲】	女性の健康週間にちなみ、各区保健福祉センターや健康づくりサポートセンターで行われる乳がん・子宮頸がんの検診やイベント等を集約し、ホームページ掲載。	3月1日～8日	7区で乳がん・子宮頸がん検診を実施	保健福祉局健康増進課
	各区での特色的な取組み				
	中央区	女性の健康週間における「ロコモ予防」講演会	女性の健康週間にあわせ、「ロコモ予防」をテーマに、講演会と栄養指導、運動実技を実施。	3月6日	14人 中央区健康課
総合	各区での特色的な取組み				
	西区	美☆ボディメイクセミナー	更年期における心身の変化やその対応を学び、健康の保持増進を図ることを目的に、ボールを使った運動、講話、グループワークを実施。	7月10日	25人 西区地域保健福祉課

5 高齢者の健康づくり

(1) 高齢者の社会参加・地域の支え合いに関する事業

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)		
老人クラブ	老人クラブの社会奉仕活動、教養・レクリエーション活動、健康増進事業等に対して助成を行う。	通年	単位老人クラブ会員数 42,845人(平成26年3月31日現在)	保健福祉局 高齢社会政策課		
老人福祉センター	高齢者に対し、各種相談、教養講座等の便宜を総合的に提供する。	通年	利用者数 506,686人 (高齢者のみ)	保健福祉局 高齢社会政策課		
シルバー人材センター	受託事業や独自事業、有償ボランティア事業などに就業。	通年	会員数 6,802人 (平成26年3月31日現在)	保健福祉局 高齢社会政策課		
地域ネットワーク体制の構築	ふれあいネットワーク	高齢者や障がい者など援助を要する人々が地域で安心して暮らすことができるよう、地域の住民や団体が連携して、日常的な見守りなど支援できるネットワークづくりを推進する	通年	1,671自治会・町内会	保健福祉局 高齢社会政策課	
	ふれあいサロン	家に閉じこもりがちな高齢者・障がい者等の孤独感の解消や寝たきり、認知症の予防などを目的とし、公民館や集会所等で健康づくりやレクリエーション等を行う	通年	327箇所	保健福祉局 高齢社会政策課	
介護支援ボランティア事業	高齢者が介護保険施設等で行うボランティア活動にポイントを付与し、還元する事業。	2～12月	実活動者762人 登録施設330施設 (H25.2月活動開始)	保健福祉局介護福祉課		
アクティブエイジング推進施策	アラカンフェスタ (アラカンフェスタ実行委員会負担金)	退職等で生活スタイルの大きな転換が見込まれる60歳前後の世代(＝アラカン世代)を主な対象として、これからの過ごし方について考え、趣味やボランティア活動などを行うきっかけとなるようなイベントを開催。	3月9日	3,957人(延べ数) 50歳代21.6%、60歳20.4%、 61～69歳28.4%	総務企画局企画調整部	
	各区での取組み					
	中央区	アラ還世代のための還活大学	55～69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、健康管理や地域デビューに関する講座を実施。	6月～2月	・2クール全13回 ・本学修了者向けセミナーとしてOB会を2回実施 ・実100人、延405人	中央区地域保健福祉課 (地域支援課)
	南区	食に着目したアクティブエイジング推進事業	元気な高齢者が健康で生きがいを持っていきいきと暮らしていく事が出来るように事業を実施。南区内の大学・短大の学生にシニア向けのレシピコンクールを実施し、3部門3作品ずつを入賞作品として選定した。地域住民の高齢者や食品事業者にも選考委員となってもらった。	通年	・事前調査4ヶ所59人 ・レシピコンクール応募作品3部門で89作品	南区健康課・衛生課
早良区	アクティブエイジングスタンプラリー	70歳以上を対象に地下鉄空港線及び地下鉄七隈線の早良区内の駅、公的・民間の文化スポーツ施設にてスタンプラリーを実施。	9月2日 ～11月29日	216人	早良区地域保健福祉課 交通局経営企画課	

(2) 介護予防に関する事業

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)		
転倒予防教室	転倒予防のための運動を中心に、栄養バランスや口腔機能について学ぶ全5回(約3ヶ月間)の教室。	通年	4,340人(延)	保健福祉局 地域包括ケア推進課		
生き生き講座	保健師や運動指導士等の専門スタッフが健康づくり・介護予防をテーマとした講座を公民館などで実施。	通年	32,267人(延) 1,401回	保健福祉局 地域包括ケア推進課		
シニア健康教室	身体機能の向上を目的に、運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上プログラムを実施する全12回(約3ヶ月間)の教室。	通年	1,386人(実)	保健福祉局 地域包括ケア推進課		
継続教室	転倒予防教室やシニア健康教室の修了者を対象に、ストレッチや筋力トレーニング等の運動実技、口腔・栄養講座等を実施し、運動の継続を図る。	通年	1,710人(延)	保健福祉局 地域包括ケア推進課		
骨粗しょう症検査【再掲】	40歳以上の市民を対象に、健診を実施し、結果に応じて食生活の改善などの指導を行っている。	通年	5,559人	保健福祉局健康増進課 各区健康課		
総合	各区での取組み					
	東区	お一人様のはつらつ元気塾	独居高齢者の閉じこもり予防と仲間づくりを目的とし、運動や栄養、口腔、権利擁護等の講話と実技を実施。ボランティア活動の紹介も行い、生きがいづくりのきっかけとなるよう支援した。	10~3月 (6回シリーズ)	実人数36人 延べ人数157人	東区地域保健福祉課
	中央区	ロコモ予防展示・足指力測定	健康フェア時、「ロコモ予防」に関する展示や、足指力測定を実施。	10月3日	233人	中央区健康課
		ロコモ予防講演会	「ロコモ予防の運動」をテーマに、運動講座を3回実施。	10月3日	161人	中央区健康課
	早良区	お一人様のためのよかよか健康づくり講座	一人暮らしで実践できる生活習慣病予防・介護予防のための工夫を知り「調理実習」「グループワーク」等を通して仲間づくりや生きがいづくりを実施。	11~1月	14名	早良区地域保健福祉課

(3) 認知症予防に関する事業

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)		
認知症地域医療支援事業	認知症の早期発見・適切な診断・早期治療を行うため、かかりつけ医向けの認知症対応力向上研修の実施や地域における医療・介護連携の推進役となる認知症サポート医の養成等	6月~2月	かかりつけ医向上研修受講数 35名 認知症サポート医養成数 2名	保健福祉局 地域包括ケア推進課		
認知症疾患医療センター運営事業	認知症に関する専門医療相談、鑑別診断を行うほか、医療介護従事者向けの研修会を実施	通年	専門医療相談件数 1,216件 鑑別診断件数 231件 研修会回数 2回	保健福祉局 地域包括ケア推進課		
認知症普及啓発関係	認知症普及啓発事業	認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)の養成講座を開催	随時	開催回数 203回 認知症サポーター養成 6,980人	保健福祉局 地域包括ケア推進課	
	各区での取組み					
	博多区	脳いきいき講座	認知症に関する正しい知識とその予防等についての教育を2回シリーズで2会場を実施。	7月・12月	153人	博多区地域保健福祉課
	中央区	アラ還世代のための還活大学【再掲】	55~69歳の退職前後や子育て後の還暦世代を対象に、認知症予防と認知症の方との接し方に関する講座を実施	6月21日 12月20日 2月7日	83人	中央区地域保健福祉課
	南区	講座 「自分の認知機能を知ろう」	自らの認知機能を知り、認知症予防の動機付けと行動変容に繋げることを目指した講座。 第1回 講演「軽度認知障害を理解する」「ファイブ・コグ検査」 第2回 「ファイブ・コグ検査結果説明(集団)」「認知症予防プログラム紹介」 終了後希望者に、認知症予防プログラムを2回(ウォーキング1回と料理1回の体験講座)実施。	10月24日 11月7日 11月15日 11月21日	・1開設 2回コース 延116人 ・終了後希望者に、認知症予防プログラム体験講座を2回実施 延43人	南区地域保健福祉課
早良区	脳若返り講座	認知症についての理解と予防行動ができるように、「認知症予防の講話」「脳トレ」「認知症予防の運動」等を実施	6月13日 7月23日 10月13日	79人	早良区地域保健福祉課	

6 みんなで取り組む健康づくり

(1) 地域の健康づくりの支援に関する事業

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)
健康教育・健康相談	生活習慣病予防や健康増進に関する知識普及のため、校区担当保健師等が、保健福祉センターや公民館等で実施。 また、福岡市健康づくりサポートセンターにおいても健康教育・健康相談を実施。	通年	健康教育:1,678回 33,051人 健康相談:638回 17,551人 健康手帳の配布:17,549冊 各種健康教室:101回 468人	保健福祉局健康増進課 各区保健福祉センター
保健衛生大会	永年にわたり、地域住民の健康増進及び疾病予防等の公衆衛生の向上のために活動を続けている団体・個人に対し、表彰状又は感謝状を贈呈するとともに、特別講演等を行い、保健福祉行政の推進を図るもの。	11月26日	表彰対象者:74人・23団体 特別講演入場者:約340人	保健福祉局地域医療課 保健予防課 健康増進課
衛生連合会の活動支援関係	地域の健康づくりのリーダーとして期待される市・区・校区の衛生連合会の活動を支援した。	通年	設置校区:147校区	保健福祉局健康増進課
食生活改善推進員協議会の活動支援	地域において、食を通じた健康づくり活動を行うボランティア団体「食生活改善推進員協議会」の活動に対して、指導・助言などの技術支援を行っている。	通年	会員在籍校区:135校区	保健福祉局健康増進課 各区健康課
校区健康づくり実行委員会による取組みの促進	各校区毎に、校区健康づくり実行委員会や、それに代わる機会を設け、校区の健康課題等について話し合い、住民主体の健康づくりを進めている。	通年	139校区 (校区健康づくり実行委員会もしくはそれに代わる話し合いを開催)	保健福祉局健康増進課 各区保健福祉センター
健康ふくおか10か条による健康づくり推進	各校区毎に、その校区の健康課題等の解決のため、健康ふくおか10か条を活用した取組みを行っている。	通年	2,157(事業数・全市)	保健福祉局健康増進課 各区保健福祉センター

◎各区において「ウォーキンググループ交流会」等のほか、下記のような特色的な取組みを実施している。

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)	
各区での特色的な取組み	博多区 博多区南部6校区さざんクラブ	那珂南・板付・板付北・弥生・三筑・那珂の住民を対象としたウォーキングと交流会。	10月	83人	博多区地域保健福祉課
	南区 健康づくり活動発表会	4校区の保健福祉活動についての発表と意見交換	3月4日	45人	南区地域保健福祉課
	城南区 区民の自主的な健康づくりの促進事業	自治協議会等の地域団体と協働で校区にて、参加者が自身の健診結果を持ち寄り、講座に参加することで健康意識を高め、自主的に健康づくりを行う住民を増やすことを目的に、校区の実情に合った健康講座をシリーズで開催する。	6~1月	2校区 延べ331人	城南区地域保健福祉課
	城南区 地区診断プレゼンテーション	他課と連携し効果的な事業展開を目的に、校区の健康課題を区役所の職員に対してプレゼンテーション及び意見交換を実施。	9月	19人	
早良区 働きざかりの健康づくり(健康づくり応援団の店、サブウェイダイエット事業)	・区内商店街の協力店舗を通じて健康情報(レシピ)を発信 ・七隈線駅構内(野芥・次郎丸駅)に“階段利用”や“歩く”をテーマとしたホームドアステッカーを設置	通年	レシピ配布数1,200枚 ステッカー 52枚設置 (各駅26枚)	早良区健康課	

(2) 企業・NPO・民間団体等との連携・支援に関する事業

事業名	内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)	
シンク・ヘルス・プロジェクト	10月を「健康づくり月間」と定め、行政、企業、大学などと連携し、市内全域で健康づくり関連事業を集中展開。特に平成25年度は、新しい「健康日本21福岡市計画」が開始したこと並びに福岡市の人口が150万人を突破したことを記念し、10月と11月を「健康づくりに150!(行く)月間」として実施。	10~11月	延べ36,231人	保健福祉局健康増進課	
健康づくり月間	健康展(健康フェア)				
	東区 健康フェスティバル	区民が楽しく健康づくりや生活習慣病予防を学べる催し	10月18日	281人	東区健康課
	博多区 博多区健康フェスティバル	区民の健康づくりの意識向上と実践を図ると共に、食育・生活習慣病予防・健康づくり等の普及啓発を目的に博多区健康づくり実行委員会、多くの協賛・協力企業団体及び博多区保健福祉センターの共働で市民参加型のイベントを実施した。	10月5日	来場者約600人	博多区健康課
	中央区 中央区健康フェア	健康に関するクイズラリーや健康弁当の試食、肺年齢測定などの測定や体験、栄養相談や歯科相談、ロコモ予防展示・足指力測定・講演会、認知症に関するパネル展等を通して、自分の生活習慣を見直すきっかけづくりとする健康イベントを実施。	10月3日	500人	中央区健康課
	南区 健康フェア	保健福祉センターにおいて、歯科健診、健康測定、ヘルシーランチ、相談・体験、パネル展示等健康づくりに役立つ様々なコーナーを設け、区民の健康づくりを支援。	10月11日	約550人	南区健康課
	城南区 健康フェア	城南区健康づくり推進協議会主催で、健康づくりにかかわる各種団体が展示、体験コーナーなどを通じて健康づくりの大切さをアピールする。	10月1日	400人	城南区健康課
	早良区 早良区健康まつり	各種団体と協力して、区民が健康づくりについて考える機会となるようなイベントを実施。講演会、相談、パネル展示等。	10月3日	延べ1,692人	早良区健康課
西区 健康フェア【再掲】	「健康づくり…いつやるの? 今でしょ!」をテーマに体験コーナー、相談コーナー、パネル展示、健康食ランチの提供、福祉施設によるバザーなど、健康について考えるきっかけとなるイベントを実施。	10月18日	来場者646人	西区健康課	
健康出前講座	小規模事業所で働く人を対象に、簡単にできる運動プログラムなどの出前講座を実施。	8~2月	20社・団体 379人	保健福祉局健康増進課	
ヘルシィ☆オフィス・プロジェクト【再掲】	官民共働で、天神地区や百道浜地区において、10分ランチフィットネス等を実施。	10~12月	1,032人(32回)	市民局スポーツ振興課	

(3) 健康支援の仕組みづくりに関する事業

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)
インセンティブ事業	健康づくりポイント事業	10～11月の「健康チャレンジキャンペーン」の参加者及び協力店へアンケートを実施し、26年度からの試行に向けた準備を行った。	3月	参加者アンケート2,875人 協力店アンケート27店舗	保健福祉局健康増進課
	各区での特色的な取組み				
	早良区 よかろうもん手帳	健康課および地域保健福祉課の生活習慣病予防関連の教室案内、「高血圧」「糖尿病」「慢性腎臓病」の啓発、「血圧」「簡易血糖」等の記録用紙を、配布。生活習慣病予防に関する教室等に参加した際にスタンプを押し、5個以上集めて2月の生活習慣病予防月間に健康課窓口にて記念品と引き換えを行う。	4～2月	1342枚配布 粗品との引き換え11人	早良区地域保健福祉課、健康課
情報発信	福岡市健康づくりサポートセンターによる情報発信	福岡市健康づくりサポートセンターが機関紙(健康づくりサポートセンターNEWS)やホームページ等により、各種健康づくり情報を発信。	通年	機関紙 年4回発刊	保健福祉局健康増進課
	福岡市健康づくりスポーツサイトによる情報発信	必要な健康情報にアクセスしやすい環境づくりをめざし、22年度から運営している。	4～3月(上記のうち8か月間)	27,364PV	保健福祉局健康増進課
	福岡市ウォーキングホームページによる情報発信	各区・校区のウォーキングマップやイベント、ウォーキンググループ等の情報を専用ホームページで発信。	通年	17,207PV	保健福祉局健康増進課
	各区での特色的な取組み				
	早良区 「早良区健康だより」の配信	生活習慣病予防等の健康情報や「血管若がり大作戦！」などの成人保健事業について広報する。	おおむね月2回	登録者281人 (H26.3.20時点)	早良区地域保健福祉課
通信型健康づくり事業の推進(めじゃ〜リーグ福岡)【再掲】		市民への運動習慣づけを目的に、歩数計と専用ホームページを使い、他の参加者と歩数をランキング形式で競い合う「めじゃ〜リーグ福岡」を実施。	10～12月	269人 (40・50歳代/88.5%) (男性/66.9%)	保健福祉局健康増進課

(4) 健康づくりの環境整備に関する事業

事業名		内容	実施時期	実績 (人数・件数等)	担当局・課 (関係課)
魅力的な活動の場づくり	魅力的な活動の場づくり(公園の整備)	各公園の特性や地域の要望に応じた健康遊具の設置	通年	21公園	住宅都市局みどり政策課
	平成25年度ひょうたん池整備工事	地域性を踏まえ水辺環境に配慮し、日頃から市民が有効に利用できるよう、水辺環境の向上を目的に、既存治水池の環境整備を実施した。	9～3月	遊歩道整備 L=200m せせらぎ水路等	道路下水道局河川計画課 (南区地域整備課)
健康づくりイベントの開催	第16回シティウォークinふくおか	「歩く」習慣のきっかけづくりを目指し、年に1回、ヤフオクドームを発着点としたウォーキング大会を実施。H25年度は、福岡市の人口150万人突破を記念して実施した「健康づくりに150!(行こう)月間」の主要事業として参加費無料で実施した。	11月10日	4,830人	保健福祉局健康増進課
	福博花しるべ事業	博多駅と天神の間約2kmを10万本のチューリップで結び、歩いて楽しい空間づくりを行うことにより、都心部の魅力と回遊性の向上を図るもの。	3～4月	別紙の通り	住宅都市局みどり推進課
	平成外環通りウォーキング大会	(第2回大会) 福岡外環状道路が平成23年4月に全線開通し、一周年を記念し道路愛称が命名された「平成外環通り」及び西鉄700番(外環バス:西鉄大橋駅～福大病院間)のPRを目的とし、初夏の新緑と自然のさわやかな風を感じながら、平成外環通り等を歩くウォーキング大会を実施 (第3回大会) 「平成外環通り」及び西鉄700番(外環バス:西鉄大橋駅～福大病院間)のPRを目的とし、桜の時期にお花見を兼ねて、平成外環通り等を歩くウォーキング大会を実施	(第2回) 5月18日 (第3回) 3月29日	第2回:280人 第3回:170人	道路下水道局 広域道路推進課 (住宅都市局) (南区役所) (城南区役所) (交通局)
歩きたくなるまちづくりの推進	ウォーキングマップづくりの支援等【再掲】	ウォーキングマップの作成・改訂。ウォーキンググループの支援。ウォーキングホームページの活用など。	通年	ウォーキングマップ数 470 (市ウォーキングホームページ掲載)	保健福祉局健康増進課
	サブウェイ・ダイエット				
	「SUBWAY DIET MUSIC」	九州交響楽団と連携し、ウォーキングに合うBGMを「SUBWAY DIET」ホームページにて無料配信しているもの。また、駅構内のBGMを朝・夜計2回流している。	通年	3回配信	交通局経営企画課
	「SUBWAY DIET PHOTO」	地下鉄を利用するなかで見つけた、沿線の「面白いもの」などをスマートフォンやデジタルカメラで撮影して、Web上に投稿できる写真コンテストを毎年秋頃実施し、地下鉄沿線での歩きを促す。	10～2月	応募総数:78点	交通局経営企画課
ホームドア広告	早良区健康課と協働し、早良区内の地下鉄駅(野芥・次郎丸)ホームドアへ健康づくりの啓発広告を掲出。	11～3月		交通局経営企画課 早良区健康課	